

富士中だより

八丈町立富士中学校 平成30年5月18日 第2号

ホームページ <http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/fujichu/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

「いんげんも にんげんも」

校長 藤井 和重

ゴールデンウィークが終わると17日からは中間考査が始まり、一挙に学習モードに入りました。本校は、朝8時10分に出席確認をしていますが、余裕をもって登校し、朝読書に取り組むという素晴らしい朝のスタートがしっかりとできています。授業中の学習態度も大変立派で、学習意欲の高い皆さんの姿を見ることができて本当にうれしく思っています。委員会活動や系活動も軌道に乗り、学習に生活にしっかりと取り組んでいきたいという決意であられています。この初心を忘れることなく、多くの困難や大変な壁を乗り越える成長の1年であってください。

ある新聞記事でインゲンの実験についてのお話を読みました。インゲンはツル科の植物で、ツルは右巻きで伸びていくのだそうです。そこで下の3つの状態を設定してどの収穫量が多いかという実験を行いました。

- 1 右巻きのままツルを伸ばした時
- 2 無理やりまっすぐに伸ばした時
- 3 強制的に左巻きに伸ばした時

結果は自然の右巻きを基準にして1としたとき、まっすぐは1.5倍、強制的な左巻きは2倍もの収穫量がありました。これは右巻きのツルが「自由・気まま」に伸びていったのに対し、まっすぐに伸ばしたツルは「ストレス」や「緊張」を与えたこととなります。ましてや右巻きのツルを左巻にしたのは大変な「試練」や「逆境」を与えたこととなります。つまり、気ままに育つよりある程度のストレスや緊張、時には試練や逆境を与えたほうがインゲンは数倍も強く育つことができるということです。その新聞が付けたタイトルは「いんげんも にんげんも」でした。

さて5月になり、4月から張り切っていた気持ちがふっと切れてしまい、自分の前には面倒なこと、やっかいなことがたくさんあるように思えて、気持ちが落ち込んだり不安定になったり意欲が薄れたりしていませんか？中学校生活では面倒なこと・やっかいなこと、そして緊張や試練がたくさんあります。しかし、インゲンの実験のように厳しい試練や緊張が自分を伸ばしてくれる、大きな成長につながるのだとポジティブに考えてみてください。富士中の先生たちは皆さんがその試練や緊張を自分の力で乗り越えることができるよう、いつもそばにいて応援したりアドバイスをしたり見守ったりしていきます。

保護者の皆様も、1ヶ月学校生活が過ぎてお困りごと、ご心配なことがありましたらどうか遠慮なさらずに担任や学年の教員にご相談ください。保護者と学校の教員と一緒に生徒の成長と自立を目指していきたいと思えます。

修学旅行を終えて

第3学年主任 川畑喜照

心配した天候も保護者の方々の願いが通じたのが最高の天気にも恵まれて、4月19日～23日までの修学旅行を全員参加で無事終えることができました。長い取り組み期間を経て、本番に臨み、底土港にたどりついた後の生徒たちの顔には、やり遂げた達成感と楽しかった思い出で笑顔が満ちあふれていました。

2学期後半には、実行委員会が組織され、スローガンやルール決めがスタートしました。予定していた6人より立候補者が多く、この修学旅行を成功させたいという意気込みが感じられました。坂上班行動も行い、班の協力体制を確認しました。12月には、広島・奈良・京都の寺社について、各自が1か所を調べ、いよいよ班行動の計画です。実行委員会によって部屋割りや座席決めもスムーズに決まり、お互いを気遣う姿に成長を感じることができました。

そして本番です。幸いにも天候に恵まれ、全行程を滞りなく実施することができました。

1日目は、お台場・上野・浅草周辺の班行動。美術や科学に関する施設を巡り、学習しました。2日目が最もハードな1日でした。朝5時起床、分刻みのスケジュール、広島市内でお好み焼きを食べ、平和記念公園へ。語り部の白石さんの一言一言に真剣に耳を傾けメモをとっていました。その後の資料館見学。丹精込めて折り上げた千羽鶴も捧げました。3日目、疲れがたまり始めた身体に太陽が照り付けます。法隆寺・奈良公園・東大寺を見学し、ボランティアガイドさんが楽しく教えてくださいました。4日目は、京都班行動。午前中は、班ごとに電車やバスを使って、計画したコースを見学しました。どの班も協力して、計画通りに行うことができました。午後はタクシーのドライバーさんに案内してもらい、「運転手さんが面白かった」と答える生徒が多かったです。

この修学旅行を通じて強く感じたのは、生徒一人一人の真剣に見学する姿勢とクラスの絆を深めたいという雰囲気の良いことでした。時間を守り、忘れ物もほとんどなく、みんなが自らルールを守り、本当に楽しく学べる収穫の多い修学旅行でした。この修学旅行でお世話になった方々との出会いを忘れず、学んだことをこれからの学校生活に活かしてくれることを期待します。

最後に、この旅行に送り出していただいた保護者の皆様の温かい見守りとご協力に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。



スローガン 楽しく学ぶ修学旅行

【具体的な目標】

- ・責任をもち、考えて行動しよう。
- ・マナーを守り、まわりを見て行動しよう。
- ・みんなで協力して、絆を深めよう。
- ・時間を意識して行動しよう。
- ・笑顔であいさつしよう。



1 学年体験学習を終えて

第1 学年主任 氏部 昭

富士中学校に赴任して早々の2日目に、担任のエマール先生からこの行事のことを聞きました。「去年は富士山に登山をした」と聞いて、八丈富士には登ってみたいと思っていたので、早くもそのチャンスが来たと思ったのですが話には続きがあって、「今年はオリエンテーリングがしたい」とのこと。まあそれも、この三根という地域を知るにはよい機会になりました。

出発は学校、ゴールは底土海岸。その間を通常のオリエンテーリング



では地図上に場所が示してあって、ポストを探しながら歩いていくのですが、それだけでは面白くありません。なにせ生徒たちは永いこと生活している地元ですから、細い道まで熟知していることでしょう。そこで地図には最初のポストの場所しか示されておらず、次の場所はそこに行ってカードを見るまで

分からない仕組みで実施しました。要するに宝の地図を持って、宝探しをする要領です。次の場所もズバリ施設名が書いてあるのではなく問題になっています。各班とも9カ所のポストを回ってゴールまで行きます。計画段階では時



間内に回れなかったらどうしよう。ポストを見つけられなかったらどうしよう。問題がわからなくて次の場所に行けなかったらどうしよう。当日嵐になったらどうしよう。などと心配は尽きませんが、実際終わってみるとどれも杞憂で、全ての班がゴールまで時間内にたどり着くことができ、計画より1時間以上早くゴールした班もありました。



間内に回れなかったらどうしよう。ポストを見つけられなかったらどうしよう。問題がわからなくて次の場所に行けなかったらどうしよう。当日嵐になったらどうしよう。などと心配は尽きませんが、実際終わってみるとどれも杞憂で、全ての班がゴールまで時間内にたどり着くことができ、計画より1時間以上早く

ゴールした班もありました。

今回の行事に生徒が考えたスローガンは「Discover Hachijo Island and Friends」です。行動している様子を見ると班員みんなで協力してポストを探したり問題を解いたり、結構な距離を歩いているにもかかわらず、楽しそうに活動していました。さすがに小学校からの気心の知れた付き合いで、チームワークはバッチリですね。その中で互いのよさを発見できたでしょうか。

まとめリポートにあったのですが、場所が分からなくて困っているとき、親切に教えてくれた地域の方々の優しさにも接することができた班もあったようです。私自身ポスト設置の依頼に行った時にだれもが気持ちよく受け入れてくれました。人情の島八丈を再発見した思いです。



海浜清掃ボランティア

生徒会担当：小川

4月13日（金）の開校式を経て、富士中学校と三根小学校は今年度より、“三根学園”としてスタートを切りました。翌週の21日（土）には、三根学園として初めての小中連携の取組である、底土海岸の海浜清掃ボランティアが実施されました。昨年までこのボランティア活動は、「自分たちが使う底土海岸を、感謝の気持ちをもってきれいにしよう」という目的で、富士中が三根地区の婦人会の方々と協力して行っていたものです。今年度は三根小の5、6年生も一緒に実施をしたことで、小中そして地域ともタイアップした大きな行事となりました。

今年度は、三根小の児童と富士中の生徒をミックスした5つの班をつくり、各班のリーダーを中心に中学生が小学生をリードするという形を取りました。ついこの間まで小学生だった1年生も、“先輩”として小学生と接する貴重な機会となりました。また2年生は、3年生が修学旅行で不在の中、“富士中の最上級生”として1年生と小学生を引っ張るという大きな役割もありました。でも、さすがは富士中生。清掃活動の中で上手に小学生をリードしながら、一生懸命に清掃活動に励む姿が光っていました。どの清掃場所も40分間の清掃時間では足りないくらい、たくさんのゴミが集まっていました。集まったゴミの山を見て歓声も上がり、小中学生ともに海浜清掃の成果を実感しているようでした。



清掃活動終了後には、各班で小中の交流活動が行われました。「中学校ってどんなところ?」、「中学校の勉強はむずかしいの?」、「部活って楽しいの?」などの小学生からの質問に中学生が丁寧に答えていました。“先輩”として接するのは少し恥ずかしいようでしたが、小学生の目にはきっと“優しい先輩”として映ったはずです。

三根学園の初めての行事でしたが、参加した小中学生は100名にのぼり、その中で富士中生が様々な場面で活躍したことで、大成功を収めることができました。今後もいろいろな活動を通して小中の連携を図っていききたいと思います。

6月の主な予定

- 6月 1日（金）引取り訓練
- 6月 4日（月）安全指導
- 6月 6日（水）～8日（金）
職場体験（2年）
- 6月13日（水）スポーツテスト
- 6月18日（月）～6月23日（土）
学校公開週間
- 6月23日（土）道徳授業地区公開講座
- 6月25日（月）～6月27日（水）
期末考査
- 6月28日（木）プール指導開始

